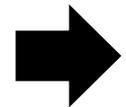


豊田市の取組について(H29年度) ～プローブ情報を活用した交通事故予防対策～

①効果検証(平成28年度)

・平成28年度に対策箇所の効果検証を実施
7箇所中5箇所に対策効果ありの結果が得られた



概ね効果ありの効果検証結果が得られ、未然の事故防止につながると考える

②H29年度 交通安全対策の実施

伊保町はじめ計5箇所実施

項目	発生箇所	発生回数	平均車速	事故発生件数(過去5年)	道路の状況等	対策内容
ABS (20件以上)	伊保町向山16-29	47	43	6	①下り坂 ②交差点(T字)	止まれ強調、交差点マークの設置
	大池町汐取17-214	35	31	1	①カーブ連続 ②交通量多	山形マークの赤塗り
	鴻ノ巣町2丁目26	26	34	0	①信号直近 ②下り坂	外側線、ゼブラの修繕 交差点・横断歩道強調(ドット)
高車速での 停止エリア進入	美山町3丁目34-6	398	-	2	①右見通し良好	止まれ強調、ゼブラ修繕
	下市場町2丁目12	277	-	1	①左右見通し良好	止まれ修繕、ミスト・ドット設置

対策前

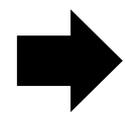


対策後(平成30年2月)



③平成30年度以降の検討

新たなプローブデータ、包括的安全対策におけるETC2.0データの活用



活用方法の確立、路線決定後実施